

競技上の注意事項

1. 招集について

- (1)出場レースの5レース前までに招集所に集合すること。それ以外の選手は招集所付近も含め、待機を禁止する。招集所へ入ることのできる選手は、ADカードに記載された該当レースに出場する選手のみとする。なお、棄権の場合は、レース開始予定時刻の1時間前までに所定の用紙（棄権届出用紙）に必要事項を記載の上、招集所に届け出ること。
- (2)各選手は、招集所でビニール袋を受け取り、プール入場時に持参する。自レーンで脱いだ衣類等をすべてビニール袋に入れカゴにおくこと。

2. スタートについて

スタートは1回のみとし、やり直しは行わない。他の選手がフォルススタートをおこなった場合でも、出発合図員の号砲でスタートすること。

3. ゴールについて

- (1)全選手が泳ぎ終わるまで自分のレーンで待機すること。待機した選手は、全選手が泳ぎ終わった後、審判長の2回のショートホイッスル後、1, 2, 3, 4レーンの選手は1レーン側から、5, 6, 7, 8レーンの選手は8レーン側から横退水すること。

4. 表彰について

- (1)レース終了後、(知的・ダウン)各クラス3位入賞者までにメダルを授与する。ただし、2名までの場合は1位のみ、3名の場合は2位までメダルを授与する。今回は表彰式を行わないので、レース終了後、該当選手は、2階受付付近のデスクのメダル引き渡し場において受け取ること。(メダルの郵送は行わないので各自留意すること)
- (2)完泳した選手に記録証を授与する。記録証は選手受付で渡すので、競技終了1時間後までに各自取りに来ること。(記録証の郵送は行わないので各自留意すること)
- (3)連盟推薦で出場した選手にはメダルは授与されず、記録証のみ授与する。
- (4)記録速報の掲示・記録速報の掲示は原則行わない。日本知的障害者水泳連盟のホームページ（「リザルト＆ランキング」⇒2023年度リザルト）に随時アップロードする。

5. 当日の練習について

メインプール：8時15分～9時、13時35分～14時20分

ダイビングプール：8時15分～17時30分

※メインプール、ダイビングプールでは、ボードのみ使用可とする。

6. アンチ・ドーピング、水着・所属表示等について

プログラム及び日本水泳連盟のホームページを参照すること。

7. 国際登録選手と記録の公認について

IPCのライセンスプログラムに基づき、WPSライセンス登録をした選手は、大会終了後にWPSへ記録を報告する。

8. 競技場内について

- (1)競技場内における商業ロゴマーク等についての規定を厳守すること。
- (2)競技場内には、選手と大会関係者以外は入場できない。
- (3)介助者は、短パン・半袖、素足で行動すること。

9. その他

- (1)本大会では、表彰式は行わない。
- (2)会場における事故等については、応急処置のみとし、その他の責任は負わない。

- (3)大会終了後、引き取りがなかった記録証については主催者で処分するので、必ず持ち帰ること。
- (4)忘れ物は、競技終了後までは受付横に保管し、競技終了後には廃棄処分とする。
- (5)施設・設備等の汚損、破損については修理実費を請求される場合がある。